

# 副 専 攻

---

■ 192頁 ■

2023～2012年度生対象

■ 192頁 ■

副専攻概要

■ 196頁 ■

学科型副専攻

■ 200頁 ■

横断型副専攻

■ 206頁 ■

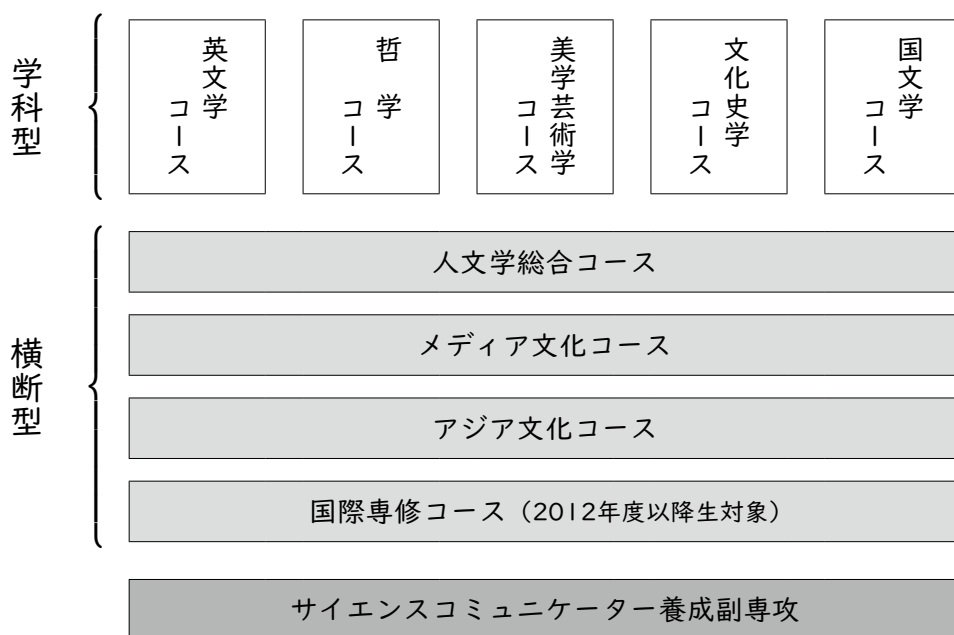
サイエンスコミュニケーター養成副専攻

# 副専攻制度について

文学部には、自分の所属する学科での専門教育とは別に、学びのチャンスを広げ、特定のテーマを深めることができる副専攻の制度があります。

## 副専攻ってどんな制度？

✓ 副専攻には、下記の10種類があります。



### 学科型副専攻

「学科型副専攻」とは、自所属以外の学科を選択し、その授業を体系的に履修することができる制度です。この制度を利用することで、例えば下記のような学びが可能になり、柔軟かつ多角的な思考力を養うことができます。

- 英文学科の学生が「国文学コース」を副専攻し、アメリカ文学とともに日本文学を学ぶ。
- 美学芸術学科の学生が「哲学コース」を副専攻し、「美学」の理解に哲学的手法を取り入れる。

### 横断型副専攻

「横断型副専攻」とは、自分の所属する学科の枠を超えて学際的に学ぶ制度です。「横断型副専攻」には、「人文学総合コース」、「メディア文化コース」、「アジア文化コース」、「国際専修コース」の4つのコースがあり、コース毎に、テーマに合致する様々な科目が、学部や学科にとらわれず配置されています。

#### 人文学総合コース

各学科におけるそれぞれの専門研究に必要な人文教養の幅を広げることを目的とします。文学部で学ぶことの意義を最大限に活用して、豊かで深い見識と広い視点から日本と世界の文化を考察する素養を身につけてもらいたいと思います。

## メディア文化コース

劇場文化論系、出版文化論系、言語文化論系の3分野から言語と文化の総合的理解を目指します。文学部が蓄積してきた演劇と劇場、活字と書物、言語と文芸に関する広範で深遠な教育・研究の成果に触れてみてください。

## アジア文化コース

「アジアの中の日本」や「東洋と西洋との関係」という視点でアジアの文化や文学について理解を深めることを目的とします。文学部では、日本と西洋を研究対象にすることが多いのですが、本コースを履修し、学びの幅を広げ、21世紀にふさわしい教養人を目指してください。

## 国際専修コース

国際専修コースでは、国際教育インスティテュートが提供する日本の社会・文化領域を扱うJapanese Society and Global Culture Concentration科目（2014～2012年度生はJapanese Society and Global Culture Cluster科目）を、世界各国からの留学生たちと一緒に履修します。

国際教育インスティテュートの授業は、すべて英語で行われ、米国のLiberal arts collegeの授業と同じく、ディスカッションを中心とした少人数の双方向授業です。国際専修コースを履修する学生は、諸外国からの留学生とともに英語で学び、意見を交わす体験にもとづいて世界と真に対話できる力を持つことを目指します。

## サイエンスコミュニケーター養成副専攻

「サイエンスコミュニケーター養成副専攻」とは、文系理系を問わず参画学部の学生を対象に、科学分野でおこる社会問題を正しく読み解き、解説できる人材を養成する副専攻です。

地震などによる災害、原発事故、環境問題、STAP細胞問題、医学部や製薬企業などのデータ改ざん・論文ねつ造などが大きな社会問題となっている今日、科学リテラシーをもつ人材は、企業を含め広く社会から求められています。科学リテラシーとは、自然界で起こる様々な事象や変化を正しく理解し、自己の意志決定をするために、科学的知識を用いて問題を明確にしたうえで結論を導き出す能力のことです。

履修生の就職先は、各種企業、マスコミ、出版社、教育機関そして官庁などを想定していますが、研究倫理や科学リテラシーを履修した学生は今後、社会のあらゆる分野において活躍が期待されます。

✔ 従来履修できない科目を履修できるチャンスがあります。

副専攻制度の特徴は、その分野、テーマに関連する科目を「体系的」に履修するということにあります。このため、特定の学科に所属する学生だけに履修を制限している科目を履修できる場合があります。たとえば、美学芸術学科の学生でも副専攻制度を利用すれば、哲学科生だけが履修を認められている、「演習Ⅰ」（ゼミ）を履修することができます。

✔ 副専攻で履修した単位も、卒業単位に算入できます。

副専攻で履修した単位は、卒業単位として算入できます。早期から十分に計画を立てて履修しましょう。

✔ 副専攻を履修した証明書を発行します。

在学中に、副専攻修了見込となった場合または修了に必要な単位を全て満たした場合、「修了見込」の文言が記載された副専攻履修証明書の発行が可能になります。

また、卒業時に修了に必要な単位を全て満たした場合、「修了」の文言が記載された副専攻履修証明書の発行が可能になります。

## 履修手続き・日程など

副専攻を行うには、副専攻の申し込みを行う必要があります。副専攻の申し込みは、原則として2年次の春学期履修科目登録期間に行います（国際専修コース、サイエンスコミュニケーター養成副専攻を除く）。

副専攻		申し込み方法	その後
学科型	英文学コース	2022年度生の申し込みは、 2023年3月下旬～4月上旬に DUETで行うこと。 ▶詳細は掲示板、DUET参照	通常どおり科目登録
	哲学コース		
	美学芸術学コース		
	文化史学コース		
	国文学コース		
横断型	人文学総合コース	2023年度の申込受付（2022年度生対象）は既に終了しました。	
	メディア文化コース		
	アジア文化コース		
	国際専修コース （2012年度以降生対象）	2023年度の申込受付は既に終了しました。	
サイエンスコミュニケーター養成副専攻		2023年度の申込受付は既に終了しました。	

※2024年度の申込受付（国際専修コースは2023年度生対象）は、2024年1月または2月に実施予定です。（詳細は掲示またはDUETで案内します。）

## ⚠ 注意

- 副専攻の履修のために所属学科が定める登録制限単位数を超えて登録することはできません。
- 免許・資格登録科目[M]、自由科目[Z]は、副専攻の単位として認められません。
- 一旦副専攻を申し込むと、中断することはできません。最後までやり遂げる意思と、明確な履修計画を持って申し込んでください。
- 下記科目については、副専攻履修2年目から履修可能です。履修開始前に必ず予備登録を行い、指定されたクラスを登録してください（「東洋文化史演習（1）・（2）」は予備登録不要）。予備登録の実施時期など詳細は、決定次第、掲示板またはDUETで告知します。なお、下記科目については、副専攻用の登録コードがあります。記載の登録コード以外で登録、履修した場合は、副専攻の単位として認められません。

学 科	科目名	登録コード		予備登録の有無
		科目コード	クラスコード	
英 文	基礎演習Ⅰ	10210453	※※※	必要
	基礎演習Ⅱ	10210454	※※※	必要
哲 学	演習Ⅰ（1）	10240210	※※※	必要
	演習Ⅰ（2）	10240211	※※※	必要
美 芸	演習Ⅰ（1）	10260109	※※※	必要
	演習Ⅰ（2）	10260110	※※※	必要
文化史	演習BⅠ（1）	10270610	※※※	必要
	演習BⅠ（2）	10270611	※※※	必要
	東洋文化史演習（1）	10270401		不要
	東洋文化史演習（2）	10270402		不要
国 文	演習Ⅰ（1）	10280010	※※※	必要
	演習Ⅰ（2）	10280011	※※※	必要

⚠ ※※※は、受講するクラスによってコードが異なります。

## Q&A 「副専攻の履修」について

- Q** 学科型副専攻、横断型副専攻、サイエンスコミュニケーター養成副専攻の各副専攻を複数履修することはできますか？
- A** 可能です。ただし、それぞれ修了要件が異なりますので、注意して履修計画を立てることが必要です。なお、そのことによって登録制限単位数（48単位）が緩和されるなどの措置はありません。
- Q** 学科型副専攻、横断型副専攻の各コースを複数履修することはできますか？
- A** 可能です。ただし、それぞれ修了要件が異なりますので、注意して履修計画を立てることが必要です。なお、そのことによって登録制限単位数（48単位）が緩和されるなどの措置はありません。
- Q** 哲学科の学生です。横断型副専攻で、人文学総合コースを選択し、必修科目では、基礎演習を履修しようと考えています。基礎演習を副専攻の科目として履修した場合の単位は、哲学科でどのように扱われるのでしょうか？
- A** 副専攻を申請した学生が、所属学科以外の学科が提供する科目を履修した場合、取得した単位は卒業単位として扱われます（原則として「他学科・他学部等設置科目」として扱われます）。
- Q** 美学芸術学科の学生です。横断型副専攻で、人文学総合コースを選択し、必修科目では、美学芸術学科の「演習Ⅰ」を履修しようと考えていますが、可能でしょうか？
- A** 副専攻制度として履修する必修演習科目は、所属学科の演習科目は含みません。美学芸術学科以外の演習科目を履修してください。
- Q** 副専攻の履修を途中で断念した場合、それまでに修得した単位はどうなるのですか？
- A** 完修できなかった場合でも、卒業単位に算入されます。
- Q** 教職をとっています。免許・資格登録科目（科目登録時に「M」を付けて登録）として登録した科目は、副専攻の単位として認められますか？
- A** 認められません（免許・資格登録科目、自由科目として登録した科目は、副専攻の単位となりません）。

# 学科型副専攻

## 英文学コース

合計 (単位)	必修科目	選択科目 I B群
20	4	16
	科目名	科目名
	基礎演習 I・II	英米文学特論A(1)～(15) 英米文学特論B(1)～(15) 英語圏文学A(1)～(5) 英語圏文学B(1)～(5) 英語文化特論A(1)～(10) 英語文化特論B(1)～(10) 日英語対照研究(1)・(2) 英米文学入門 英米文化入門 英語学入門 英語教育学入門 英語教育学 英語教育基礎論(1)～(5) 英語学特論(1)～(6) 英語教育特論(1)～(5) 英文学史 I・II 米文学史 I・II キリスト教文学(1)・(2) 日英文化比較 I・II ※1 日英文化比較(1)・(2) ※2 英語学 I・II 言語学 I・II 英語史 I・II 英語音声学・音韻論 I・II 英語統語論 I・II 英語意味論 I・II

△ 「必修科目」は副専攻履修2年目以降に履修可能。履修開始前に必ず予備登録を行うこと。

△ 「必修科目」は副専攻用の登録コードで登録すること(194頁参照)。

△ 「必修科目」は必ず指定されたクラスを登録すること。

△ ※1 2017年度以前生向け科目

△ ※2 2018年度以降生向け科目

## 哲学コース

合計 (単位)	必修科目		選択科目		
	演習科目	概論系科目	I A群	I B群	I C群
20	4	4	4	8	
	8				
	科目名	科目名	科目名	科目名	科目名
	演習 I (1)・(2)	哲学概論(1)・(2) 倫理学概論(1)・(2)	英書講読 I～IV 独書講読 I～IV 仏書講読 I～IV	西洋古代中世哲学史(1)・(2) 西洋近世哲学史(1)・(2) 西洋倫理学史(1)・(2) 宗教学概論(1)・(2) ※1	近代哲学(1)・(2) ※2 現代哲学(1)・(2) 科学哲学(1)・(2) 歴史哲学(1)・(2) 社会哲学(1)・(2) 宗教哲学(1)・(2) 教育哲学(1)・(2) ※2 哲学特論(1)・(2) 宗教学特論(1)・(2) ※2 社会倫理学(1)・(2) 倫理学特論(1)・(2) キリスト教精神史(1)・(2) 仏教学(1)・(2) 東洋哲学思想史(1)・(2) 東洋倫理思想史(1)・(2) ラテン語入門 I・II ラテン語講読 I・II ギリシャ語入門 I・II ギリシャ語講読 I・II

- △ 「演習 I (1)・(2)」は副専攻履修2年目以降に履修可能。履修開始前に必ず予備登録を行うこと。
- △ 「演習 I (1)・(2)」は副専攻用の登録コードで登録すること(194頁参照)。
- △ 「演習 I (1)・(2)」は必ず指定されたクラスを登録すること。
- △ ※1 2022年度以前生向け科目 △ ※2 2023年度以降生向け科目

## 美学芸術学コース

合計 (単位)	必修科目	選択科目	
		I B群	I C群
20	12	4	4
	科目名	科目名	科目名
	美学概論(1)・(2) 芸術学概論(1)・(2) 芸術史概論(1)・(2)	西洋美術史概説(1)・(2) 日本美術史概説(1)・(2) 美学特論(1)～(6) 芸術学特論(1)～(10) 芸術学特論(11)・(12) ※1 東洋美術史(1)・(2) 美術史特論(1)～(6) 文献講読(1)～(10)	芸術学(1)・(2) 音楽学概論 I・II 演劇学概論 I・II 映画学概論 I・II デザイン理論 I・II 文芸学概論 I・II 芸術批評論 I・II 現代芸術論 I・II 芸術情報論 I・II

- △ ※1 2019年度以前生向け科目

## 文化史学コース／対象学生：2018年度以降生

合計 (単位)	選択科目		
	I A群	I B群	I C群
20	4	4	
	20		
	科目名	科目名	科目名
	日本文化史概説(1)・(2) 日本史学史(1)・(2) 日本美術史(1)・(2) 日本思想史(1)・(2) 日本社会史(1)・(2) 考古学概論(1)・(2) 民俗学(1)・(2) 日本地域史研究(1)・(2)	西洋文化史概説(1)・(2) 東洋文化史概説(1)・(2) 中東イスラーム史概説(1)・(2) 西洋思想史(1)・(2) 西洋社会史(1)・(2) オリエント・西洋古代史(1)・(2) ※1 西洋古代史(1)・(2) ※2 西洋中世史(1)・(2) 西洋近代史(1)・(2) アメリカ大西洋史(1)・(2) ※1 アメリカ史(1)・(2) ※2 中東イスラーム史特論(1)～(4) 東アジア史特論(1)～(4) 東南・南アジア史特論(1)・(2)	キリスト教精神史(1)・(2) 東洋美術史(1)・(2) 文化史特論(1)～(6) 考古学実習(1)・(2) 博物館概論 博物館経営論 博物館資料論 博物館情報メディア論 博物館教育論 博物館資料保存論 博物館展示論 人文地理学(1)・(2) 地理学総論(1)・(2) 地誌学

△ ※1 2022年度以前生向け科目

△ ※2 2023年度以降生向け科目

## 文化史学コース／対象学生：2017年度以前生

合計 (単位)	必修科目	選択科目		
		I A群	I B群	I C群
20	8	12		
	科目名	科目名	科目名	科目名
	日本文化史概説 ※1 日本文化史概説(1)・(2) ※2 西洋文化史概説(1)・(2)	日本史学史 ※1 日本史学史(1)・(2) ※2 日本美術史(1)・(2) 日本思想史(1)・(2) 日本社会史(1)・(2) 考古学概論(1)・(2) 民俗学(1)・(2) 日本地域史研究(1)・(2)	西洋思想史(1)・(2) 西洋社会史(1)・(2) オリエント・西洋古代史(1)・(2) 西洋中世史(1)・(2) 西洋近代史(1)・(2) アメリカ大西洋史(1)・(2) 中東イスラーム史(1)・(2) 中東イスラーム史特論(3)・(4) 東アジア史特論(3)・(4)	キリスト教精神史(1)・(2) 東洋美術史(1)・(2) 東洋文化史概説(1)・(2) 東洋文化史概説(3)・(4) 東洋史特論(1)～(4) 文化史特論(1)～(6) 考古学実習(1)・(2) 博物館概論 博物館経営論 博物館資料論 博物館情報メディア論 博物館教育論 博物館資料保存論 博物館展示論 人文地理学(1)・(2) 地理学総論(1)・(2) 地誌学

△ ※1 2015年度以前生向け科目

△ ※2 2016年度以降生向け科目



## 国文学コース

合計 (単位)	必修科目	選択科目		
		I A群	I B群	I C群
20	4	16		
	科目名	科目名	科目名	科目名
	演習 I (1)・(2)	日本文学講読(上代A～D) 日本文学講読(中古A～D) 日本文学講読(中世A～D) 日本文学講読(近世A～D) 日本文学講読(近現代A～E) 日本文学講読(広域A～D) 日本語学講読(A)～(D)	日本文学特殊講義(上代A～D) 日本文学特殊講義(中古A～D) 日本文学特殊講義(中世A～D) 日本文学特殊講義(近世A～D) 日本文学特殊講義(近現代A～E) 日本文学特殊講義(総合A～D) 日本語学特殊講義(A)～(D)	日本文学概論(1)・(2) 日本語学概論(1)・(2)

- △ 「演習 I (1)・(2)」は副専攻2年目以降に履修可能。履修開始前に必ず予備登録を行うこと。
- △ 「演習 I (1)・(2)」は副専攻用の登録コードで登録すること(194頁参照)。
- △ 「演習 I (1)・(2)」は必ず指定されたクラスを登録すること。

# 横断型副専攻

## 人文学総合コース

合計 (単位)	必修科目	A群	B群
20	4	16	
	<b>科目名</b> 演習科目	<b>科目名</b> 宗教・思想系	<b>科目名</b> 宗教・思想系
	英文 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ	【文学部・哲学科】哲学概論(1)・(2) 【文学部・哲学科】倫理学概論(1)・(2)	【神学部】キリスト教史入門1 【神学部】キリスト教史入門2
	哲学 演習Ⅰ(1) 演習Ⅰ(2)	【文学部・哲学科】宗教学概論(1)・(2) ※1 【文学部・哲学科】キリスト教精神史(1)・(2)	【神学部】ユダヤ学概論1 【神学部】ユダヤ学概論2
	美芸 演習Ⅰ(1) 演習Ⅰ(2)	【文学部・哲学科】東洋哲学思想史(1)・(2) 【文学部・哲学科】東洋倫理思想史(1)・(2)	【神学部】仏教概論1 【神学部】仏教概論2
	美芸 演習Ⅰ(1) 演習Ⅰ(2)	【文学部・美学芸術学科】美学概論(1)・(2) 【文学部・美学芸術学科】芸術学概論(1)・(2)	
	文化史 演習BⅠ(1) 演習BⅠ(2)	【文学部・文化史学科】日本思想史(1)・(2) 【文学部・文化史学科】西洋思想史(1)・(2)	
	国文 演習Ⅰ(1) 演習Ⅰ(2)	<b>歴史・文化系</b> 【文学部・美学芸術学科】芸術史概論(1)・(2) 【文学部・美学芸術学科】西洋美術史概説(1)・(2) 【文学部・美学芸術学科】日本美術史概説(1)・(2) 【文学部・文化史学科】文化史学概論(1)・(2) 【文学部・文化史学科】西洋文化史概説(1)・(2) 【文学部・文化史学科】日本文化史概説 ※2 【文学部・文化史学科】日本文化史概説(1)・(2) ※3 【文学部・文化史学科】東洋文化史概説(1)・(2) 【文学部・文化史学科】東洋文化史概説(3)・(4) ※4 【文学部・文化史学科】中東イスラーム史概説(1)・(2) ※5 【文学部・文化史学科】日本美術史(1)・(2)	
		<b>言語・文学系</b> 【文学部・英文学科】言語学Ⅰ・Ⅱ 【文学部・英文学科】英語学Ⅰ・Ⅱ 【文学部・英文学科】英米文学入門 【文学部・英文学科】英米文化入門 【文学部・英文学科】英文学史Ⅰ・Ⅱ 【文学部・英文学科】米文学史Ⅰ・Ⅱ 【文学部・美学芸術学科】文芸学概論Ⅰ・Ⅱ 【文学部・国文学科】言語学概論(1)・(2) 【文学部・国文学科】日本語学概論(1)・(2) 【文学部・国文学科】日本語史(1)・(2) 【文学部・国文学科】漢文(1)・(2) 【文学部・国文学科】日本文学史(1)・(2) 【文学部・国文学科】日本文学概論(1)・(2)	

- △ 演習科目は副専攻履修2年日以降に履修可能。履修開始前に必ず予備登録を行うこと。  
△ 副専攻用の登録コードで登録すること。(194頁参照)  
△ 演習科目は必ず指定されたクラスを登録すること。

- △ ※1 2022年度以前生向け科目  
△ ※2 2015年度以前生向け科目  
△ ※3 2016年度以降生向け科目

- △ ※4 2017年度以前生向け科目  
△ ※5 2018年度以降生向け科目

### コースのねらい

学科におけるそれぞれの専門研究に必要な人文教養の幅を広げる。

### 履修上の注意

- 副専攻履修2年日以降(3年次以降)に、興味に応じて必修科目(演習科目)の中から、4単位以上履修する。ただし、副専攻制度として履修する演習科目には所属学科の演習科目は含まない。複数学科の演習を履修してもよい。
- 副専攻履修2年目からの演習科目の履修を念頭に置きながら、宗教・思想系、歴史・文化系、言語・文学系の3分野の科目を16単位以上履修する。
- 3つの系(科目群)については、「履修要件」ではなく、履修の「ガイドライン」として設置している。興味に応じて各学科の科目をバランス良く履修すること。各系の最低履修単位などの履修要件はない。

# メディア文化コース

合計 (単位)	必修科目	A群 劇場文化論系・出版文化論系・言語文化論系 より1つ選択	B群
20	2	8	18
	科目名	科目名	科目名
	演習科目	劇場文化論系	メディア学系
英文	Sophomore Seminar I ※1	【文学部・英文学科】英米劇Ⅰ・Ⅱ ※1	【社会学部・メディア学科】情報行動論
	Sophomore Seminar II ※1	【文学部・英文学科】英米文学入門 ※2	【社会学部・メディア学科】世論と社会
基礎演習Ⅰ	※2	【文学部・哲学科】現代哲学(Ⅰ)・(Ⅱ)	【社会学部・メディア学科】
	基礎演習Ⅱ ※2	【文学部・美学芸術学科】演劇学概論Ⅰ・Ⅱ	現代メディア・ジャーナリズム論 ※5
哲学	演習Ⅰ(Ⅰ)	【文学部・美学芸術学科】映画学概論Ⅰ・Ⅱ	【社会学部・メディア学科】マルチメディア論
	演習Ⅰ(Ⅱ)	【文学部・美学芸術学科】芸術情報論Ⅰ・Ⅱ	【社会学部・メディア学科】デジタルメディア論
美芸	演習Ⅰ(Ⅰ)	【文学部・国文学科】日本文学特殊講義(総合A)	【社会学部・メディア学科】
	演習Ⅰ(Ⅱ)	【文学部・国文学科】日本文学講読(広域A)	メディア・リテラシー概論
文化史	西洋文化史演習Ⅰ(Ⅰ) ※3	出版文化論系	言語学系
	西洋文化史演習Ⅰ(Ⅱ) ※3	【文学部・英文学科】英米文学特論(Ⅰ)～(Ⅱ) ※1	【全教】メタ言語文化論Ⅰ・Ⅱ
	演習BⅠ(Ⅰ) ※4	【文学部・英文学科】英米文学特論A(Ⅰ)～(Ⅱ) ※2	【全教】地域言語文化論Ⅰ・Ⅱ
	演習BⅠ(Ⅱ) ※4	【文学部・英文学科】英語文化特論(Ⅱ) ※1	【全教】論理学(Ⅰ)・(Ⅱ)
国文	演習Ⅰ(Ⅰ)	【文学部・英文学科】英語文化特論A(Ⅲ) ※2	【全教】論理的思考の基礎(Ⅰ)・(Ⅱ) ※6
	演習Ⅰ(Ⅱ)	【文学部・哲学科】歴史哲学(Ⅰ)・(Ⅱ)	【全教】論理的思考の応用(Ⅰ)・(Ⅱ) ※7
		【文学部・美学芸術学科】芸術学特論(Ⅰ)・(Ⅱ)	【文学部・英文学科】英語学特論(Ⅸ) ※1
		【文学部・文化史学科】文化史特論(Ⅵ)	
		【文学部・国文学科】日本文学特殊講義(総合B・C)	
		【文学部・国文学科】日本文学講読(広域B・C)	
		言語文化論系	
		【文学部・英文学科】	
		英語学特論(Ⅰ)～(Ⅷ)・(Ⅹ)～(Ⅻ) ※1	
		【文学部・英文学科】英語学特論(Ⅰ)～(Ⅵ) ※2	
		【文学部・英文学科】英語文化特論(Ⅻ) ※1	
		【文学部・英文学科】日英語対照研究(Ⅰ) ※2	
		【文学部・哲学科】倫理学特論(Ⅰ)・(Ⅱ)	
		【文学部・美学芸術学科】文芸学概論Ⅰ・Ⅱ	
		【文学部・文化史学科】西洋文化史概説(Ⅰ)・(Ⅱ)	
		【文学部・国文学科】日本語学講読(A)～(D)	
		【文学部・国文学科】日本語学概論(Ⅰ)・(Ⅱ)	
		【文学部・国文学科】日本語学特殊講義(A)～(D)	

- △ 演習科目は副専攻履修2年目以降に履修可能。履修開始前に必ず予備登録を行うこと。
- △ 副専攻用の登録コードで登録すること。(194頁参照)
- △ 演習科目は必ず指定されたクラスを登録すること。

- △ ※1 2012年度以前生向け科目
- △ ※2 2013年度以降生向け科目
- △ ※3 2012年度以前生向け科目 (2013年度以降は副専攻での履修不可)
- △ ※4 全年度生向け科目

- △ ※5 2014年度以前生向け科目
- △ ※6 2012年度以降生向け科目
- △ ※7 2014年度以降生向け科目

## コースのねらい

劇場文化論系、出版文化論系、言語文化論系の3分野からメディア文化の総合的理解を目指す。

## 履修上の注意

- (1) 副専攻履修2年目以降(3年次以降)に、興味に応じて必修科目(演習科目)の中から2単位以上履修する。ただし、副専攻制度として履修する演習科目には所属学科の演習科目は含まない。複数学科の演習を履修してもよい。
- (2) A群の3つの論系から1つを選び、8単位以上履修する。  
選択したA群論系の8単位を含みA・B群から各学科の科目をバランス良く18単位以上履修する。
- (3) 副専攻申し込み時に3つの論系(劇場文化論系・出版文化論系・言語文化論系)から1つの論系を選んで申し込む。複数の論系を同時に選択して申し込むことはできない。申し込みの際にDUETでは、3つの論系を同時に申し込んでもエラーは出ないが、実際に同時に申し込むことは絶対に行わないこと。もし、同時に申し込んだ場合は、劇場文化論系>出版文化論系>言語文化論系の順番で1つの論系のみが有効な申し込みとして扱われる。

## アジア文化コース

合計 (単位)	必修科目	A群	B群
20	2	18	
	科目名	科目名	科目名
	文化史 東洋文化史演習(1) 東洋文化史演習(2)	【文学部・哲学科】東洋哲学思想史(1)・(2) 【文学部・哲学科】東洋倫理思想史(1)・(2) 【文学部・哲学科】仏教学(1)・(2) 【文学部・美学芸術学科】東洋美術史(1)・(2) 【文学部・美学芸術学科】美術史特論(5)・(6) 【文学部・美学芸術学科】美学特論(5)・(6) 【文学部・美学芸術学科】芸術学特論(9)・(10) 【文学部・美学芸術学科】芸術学特論(11)・(12) ※4 【文学部・文化史学科】東洋文化史概説(1)・(2) 【文学部・文化史学科】東洋文化史概説(3)・(4) ※3 【文学部・文化史学科】中東イスラーム史概説(1)・(2) ※2 【文学部・文化史学科】東洋史特論(1)～(4) ※1 【文学部・文化史学科】東アジア史特論(1)・(2) ※2 【文学部・文化史学科】東南・南アジア史特論(1)・(2) ※2 【文学部・国文学科】日本文学特殊講義(総合D)	【全教】東洋史(1)・(2) 【神学部】イスラーム概論1 【神学部】イスラーム概論2 【神学部】仏教概論1 【神学部】仏教概論2 【法学部】東南アジア地域研究 【法学部】南アジア地域研究 【法学部】東アジア国際関係論 【法学部】中国政治史 【経済学部】中国経済 【経済学部】中国経済史 【経済学部】アジア経済 【経済学部】アジア経済史 【商学部】アジア経済論

△ 「東洋文化史演習(1)・(2)」は副専攻履修2年目以降に履修可能。  
 △ 登録コードについては194頁参照。

△ ※1 2017年度以前生向け科目  
 △ ※2 2018年度以降生向け科目  
 △ ※3 2013～2017年度生向け科目  
 △ ※4 2019年度以前生向け科目

## コースのねらい

「アジアの中の日本」や「東洋と西洋との関係」という視点でアジアの文化や文学について総合的理解を深め、西洋との比較に偏りがちな文学部生の学びの裾野を拡げる。

## 履修上の注意

## (1) 【文化史学科生】

副専攻履修1年目以降(2年次以降)に必修科目(東洋文化史演習(1)・(2))から2単位以上履修する。

## 【文化史学科生以外】

副専攻履修2年目以降(3年次以降)に必修科目(東洋文化史演習(1)・(2))から2単位以上履修する。

## (2) 指定された文学部科目や他学部科目のアジアに関する概論系科目を学科の偏りなく、18単位以上履修する。

## 国際専修コース／対象学生：2015年度以降生

合計 (単位)	Introductory	Intermediate	Advanced	Other Elective Courses
20	20			
	Course Name	Course Name	Course Name	Course Name
	What Makes Humans Human?	Media in Japan	Social Foundations of Education	Special Lecture Series
	Introduction to Japanese History	Japanese and World Literature	Nations and Nationalism	
	Manga and Anime Studies	World, Youth, and Pop Culture	Advanced Themes in Anthropology	
	Japanese Society and Culture	Ethnicity in Japan	Disaster Studies	
	Introduction to the Arts	Japan in the World: Cultural Flows and Diasporas	Social Inequalities in Japan	
	Introduction to Media and Communications	Social Foundations of Language	Colonialism and Imperialism	
	Introduction to Globalization	Asian Civilizations	Advanced Media Studies	
	World Civilizations	Modern Japanese History	Migration and Transnationalism	

## コースのねらい

国際教育インスティテュートで諸外国からの留学生とともに英語で学び、意見を交わす体験にもとづいて世界と真に対話できる力を持つことを目指す。

## 履修上の注意

- 本コースでは、通常履修することができない国際教育インスティテュート (ILA) の科目を受講する。受講するためには後述の選考に通過する必要がある、選考を通過していない者は本コースの科目を履修することはできない。  
▶ILAについての詳細は、ILAのホームページを参照のこと (<http://ila.doshisha.ac.jp/>)。
- 本コースでは、ILAのJapanese Society and Global Culture Concentration及びOther Elective Coursesから任意の20単位を履修する。当該ConcentrationのIntroductory (入門科目)、Intermediate (展開科目)、Advanced (発展科目) 及びOther Elective Coursesの何れを、どのような組み合わせで履修しても構わない。なお、当該Concentration及びOther Elective Courses以外のILA科目を履修することはできない。
- 本コースで履修可能な単位数は、30単位を上限とする (既に取得済みの単位と合わせて30単位を超えて登録をすることはできない)。
- 修得した単位は「他学科・他学部等設置科目」として卒業単位に算入される。各学科の専門科目や外国語科目の代わりとすることはできない。

## 選考について

ILAの授業は全て英語で行われ、また定員制を採用しているため、国際専修コースの履修に際して、下記の通り希望者に対して選考を行う。

- 選考時期  
1年次の秋学期に希望者を募集する。(2023年度生は、2024年1月または2月に募集予定。) 上記以外の時期には募集を行わない。
- 応募条件  
下記の両方を満たすこと。  
■TOEFL-ITP® 500点以上 (応募時点から過去1年以内に受験したTOEFL-ITP®に限る。)  
■1年次の春学期に16単位以上修得していること。
- 詳細について  
日程・応募方法などは、詳細が決定次第、掲示またはDUETで告知する。

## 科目登録について

- (1) 選考に通過した者は、履修科目の登録を一般登録受付期間に各自DUETで行うこと。
- (2) 科目コード等は、後述の「国際専修コース科目一覧 (ILA)」を参照すること。
- (3) 1年次の秋学期に選考を通過した者は、以後選考を受けることなく科目登録することができる。

## その他

- (1) ILAの授業は全て英語で行われるため、応募には一定レベル以上の英語能力が求められる。また、本コースは定員制であり、希望者に対して選考を行う。そのため、本コースを希望する者は入学時から計画的に英語能力を高めるように努めること。
- (2) 本コースの履修を希望する者は、在学中にコースを完修する明確なビジョンをもって応募することが求められる。途中で本コースの完修を諦めるような事態にならないようにすること。ただし、在学中に留学や、やむを得ない事情での休学等で一時的に履修を中断することは問題ない。
- (3) ILAの授業は少人数制を採用しており、学期途中での自己都合による欠席は授業運営に支障が出ることになる。本コースを希望する者は安易な気持ちで授業登録を行わないこと。
- (4) 募集に先立ち、1年次生を対象に秋学期に説明会を実施する場合がある。その場合は掲示またはDUETで告知する。

## 国際専修コース科目一覧 (ILA) / 対象学生：2015年度以降生

	Year 履修 年次	Registration Code 登録コード		Course Name, Class 科目名・クラス	Instructor 担当者	Term 期間	Credits 単位	Remarks 備考	
		Course Code 科目コード	Class Code クラスコード						
Japanese Society and Global Culture Concentration	Introductory	1-	I2051201		What Makes Humans Human?	Jennifer MCGUIRE	Fall	2	
			I2051202		Introduction to Japanese History	David UVA	Spring	2	
			I2051203		Manga and Anime Studies	Omar Yusef BAKER	Fall	2	
			I2051204		Japanese Society and Culture	Jennifer MCGUIRE	Spring	2	
			I2051205		Introduction to the Arts	Haruhisa KAWAMURA	Fall	2	
			I2051206		Introduction to Media and Communications	Urszula FREY	Fall	2	
			I2051207		Introduction to Globalization	Gregory POOLE	Spring	2	
			I2051208		World Civilizations	Masumi IZUMI	Fall	2	
	Intermediate	2-	I2051209		Media in Japan	Urszula FREY	Fall	2	
			I2051210		Japanese and World Literature	Maria L. CORREA	Spring	2	
			I2051211		World, Youth, and Pop Culture	Omar Yusef BAKER	Spring	2	
			I2051212		Ethnicity in Japan	Jane SINGER	Fall	2	
			I2051213		Japan in the World: Cultural Flows and Diasporas	Gavin J. CAMPBELL	Spring	2	
			I2051214		Social Foundations of Language	Gregory POOLE	Fall	2	
			I2051215		Asian Civilizations	Tomoko MAKIDONO	Spring	2	
			I2051216		Modern Japanese History	David UVA	Fall	2	
	Advanced	3-	I2051217		Social Foundations of Education	Gregory POOLE	Spring	2	
			I2051218		Nations and Nationalism	David UVA	Fall	2	
			I2051219		Advanced Themes in Anthropology	Gregory POOLE	Fall	2	
			I2051220		Disaster Studies	Jane SINGER	Spring	2	
			I2051221		Social Inequalities in Japan	Jennifer MCGUIRE	Spring	2	
			I2051222		Colonialism and Imperialism	David UVA	Spring	2	
			I2051223		Advanced Media Studies	Urszula FREY	Spring	2	
			I2051224		Migration and Transnationalism	Jane SINGER	Fall	2	
Other Elective Courses	1-	I2051802	011	Special Lecture Series (The World of ideas in a Revolutionary Age: Europe in the Eighteenth Century) ⑪	Susannah R. OTTAWAY	Spring	2		
			098	Special Lecture Series (A Field Course on Natural Resources and the Environment) ⑫	Hiroaki ISHII	Spring	2		

- △ 上記科目は、国際専修コースの選考を通過した学生のみが履修できる。  
△ 文学部生は、上記以外のILA科目を履修することはできない。  
△ 時間割および教室は、ILA授業時間割表で確認すること。  
ILA授業時間割表の配付方法は、別途掲示またはDUETで告知する。  
△ シラバスは、ILAのHP[<http://ila.doshisha.ac.jp/>]で確認すること。

# サイエンスコミュニケーター養成副専攻

合計 (単位)	サイエンスリテラシー科目群	コミュニケーター関連科目群			
		選択(1)	選択(2)	選択(3)	選択(4)
20	12	8			
	<b>科目名</b> サイエンスリテラシー	<b>科目名</b> 生命系	<b>科目名</b> 神系	<b>科目名</b> 法系	<b>科目名</b> 経済系
	科学技術概論Ⅰ 科学技術概論Ⅱ アウトリーチ実習 サイエンスライティング サイエンスとインテリジェンス サイエンス・ナウⅠ サイエンス・ナウⅡ サイエンス・ナウⅢ サイエンス・ナウⅣ サイエンス・ナウⅤ サイエンス・ナウⅥ サイエンス・ナウⅦ	人体の構造と機能Ⅰ 生命医科学概論 臨床医学概論 公衆衛生学 生物学 生物情報概論 生化学 アンチエイジング 機能性食品医学	旧約聖書学入門Ⅰ 旧約聖書学入門Ⅱ 新約聖書学入門Ⅰ 新約聖書学入門Ⅱ イスラーム史概論Ⅰ ユダヤ教とその周辺文化Ⅰ ユダヤ教とその周辺文化Ⅱ	国際関係入門 日本政治入門 政治思想入門 ※12 歴史・思想入門 ※13 法と社会 民法概論 知的財産法概論	経済学概説 ※6 日本経済入門 経済学の歴史 IT基礎論Ⅰ 初級ミクロ経済学 ※6 初級マクロ経済学 ※6 統計 ※6 経済史 環境と資源 ※6 環境と資源の基礎 ※7 IT基礎論2 科学と技術 経済理論入門 ※7 初級ミクロ経済学Ⅰ ※7 初級ミクロ経済学Ⅱ ※7 初級マクロ経済学Ⅰ ※7 初級マクロ経済学Ⅱ ※7 統計Ⅰ ※7 統計Ⅱ ※7
	<b>インターンシップ/ワークショップ</b>		<b>文系</b>	<b>政策系</b>	
	インターンシップⅠ ※1 インターンシップⅡ ※1 ビジネスワークショップ ※2 メディカルワークショップ ※2 取材・インタビュー実践講座 未知型探索ビジネスワークショップ		科学哲学(1) 科学哲学(2) 哲学概論(1) 哲学概論(2) 倫理学概論(1) 倫理学概論(2)	環境政策 ※10 ジェンダー政策 ※10 社会調査入門 ※10 ジェンダーと福祉 ※10 環境法 ※10 科学技術政策 ※10	
			<b>社会系</b>		
			情報社会学 仕事の社会学 災害社会学 社会福祉入門 ※11 医療福祉論 障害者福祉論 ※9 障害者福祉論Ⅰ ※8 障害者福祉論Ⅱ ※8 児童・家庭福祉論 ※9 児童福祉論Ⅰ ※8 児童福祉論Ⅱ ※8 精神保健福祉論 ※8 ジャーナリズム論Ⅰ ジャーナリズム論Ⅱ メディア心理学Ⅰ メディア心理学Ⅱ 比較メディア論 マルチメディア論 ※3 放送論 ※11 ジェンダーと教育 ※11 ジェンダーと人間形成 ※11		
			<b>心理系</b>		
			リスク心理学 生理心理学 ※4 生理心理学(神経・生理心理学) ※5		

△ ※1 2016年度以前生向け科目  
△ ※2 2017年度以降生向け科目

△ 各選択グループから算入されるのは、グループごとに上限4単位まで。

△ ※3 2016年度以前の修得単位のみ認定  
△ ※4 2017年度以前生向け科目  
△ ※5 2018年度以降生向け科目  
△ ※8 2020年度以前生向け科目  
△ ※9 2021年度以降生向け科目  
△ ※11 2021年度以前の修得単位のみ認定

△ ※10 2020年度以前の修得単位のみ認定  
△ ※12 2021年度以前生向け科目  
△ ※13 2022年度以降生向け科目

△ ※6 2019年度以前生向け科目  
△ ※7 2020年度以降生向け科目



**副専攻のねらい**

社会問題につながる科学技術分野、なかでも健康と環境に関わる分野の基礎理解と評価力の習得を目指す。

**履修上の注意**

- (1) 本副専攻の認定科目には、通常履修することができない他学部設置科目が含まれる。受講するためには後述の選考に通過する必要がある、選考を通過していない者は当該科目を履修することはできない。
- (2) サイエンスリテラシー科目群12単位以上、コミュニケーター関連科目群8単位以上、合計20単位以上を履修する。ただし、各選択グループ（選択（1）～選択（4））から算入されるのは、グループごとに上限4単位までである。
- (3) 修得した単位は「他学科・他学部等設置科目」として卒業単位に算入される。ただし、文学部設置科目については、学科によって取り扱いが異なるため注意すること。

**選考について**

本副専攻の履修に際して、下記の通り希望者に対して選考を行う。

- (1) 選考時期  
秋学期に希望者を募集する。（2024年度は、2024年1月または2月に募集予定。）  
上記以外の時期には募集を行わない。
- (2) 選考方法  
成績および出願書類により選考する。
- (3) 詳細について  
日程・応募方法などは、詳細が決定次第、掲示またはDUETで告知する。

**科目登録について**

- (1) 上記選考に通過した者は、履修科目の登録を一般登録受付期間に各自DUETで行うこと。  
▶**先行登録科目については、『登録要領』を参照すること。**
- (2) 科目コード等は、**次頁以降のサイエンスコミュニケーター養成副専攻認定科目一覧を参照すること。**
- (3) 一度選考を通過した者は、以後選考を受けることなく科目登録することができる。

## 科目群

## サイエンスリテラシー科目群

履修年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間時間	校地	単位	履修条件など	
	科目コード	クラスコード							
サイエンスリテラシー 2～	11433502	001	科学技術概論Ⅰ ①	渡辺 正隆	春2	田	2	科学技術概論Ⅰ 副専攻履修許可者のみ登録できる。	
		051	科学技術概論Ⅰ ⑤	渡辺 正隆		今			
	11433503	001	科学技術概論Ⅱ ①	藤本 昌代 松村 淳	春2	田	2	科学技術概論Ⅱ 副専攻履修許可者のみ登録できる。	
		051	科学技術概論Ⅱ ⑤	藤本 昌代 松村 淳		今			
	11433504	001	アウトリーチ実習 ①	渡辺 正隆 立木 茂雄 高橋 美帆 角田 伸人 和久 剛 三田雄一郎 古川 圭子	秋2	田	2	アウトリーチ実習 副専攻履修許可者のみ登録できる。	
		051	アウトリーチ実習 ⑤	渡辺 正隆 立木 茂雄 高橋 美帆 角田 伸人 和久 剛 三田雄一郎 古川 圭子		今			
	11433505	001	サイエンスライティング ①	渡辺 正隆	春2	田	2	サイエンスライティング 副専攻履修許可者のみ登録できる。	
		051	サイエンスライティング ⑤	渡辺 正隆		今			
	11433517		サイエンスとインテリジェンス	休 講				2	サイエンスとインテリジェンス 副専攻履修許可者のみ登録できる。
	11433519		サイエンスとインテリジェンス	野口 範子 高橋 真仁 佐藤 優	春・集中	今		2	
	11433506	001	サイエンス・ナウⅠ ①	祝迫 恵子 永井 五洋	秋2	田	2	サイエンス・ナウⅠ 副専攻履修許可者のみ登録できる。	
		051	サイエンス・ナウⅠ ⑤	祝迫 恵子 永井 五洋		今			
	11433507	001	サイエンス・ナウⅡ ①	朝霧 成拳 祝迫 恵子	秋2	田	2	サイエンス・ナウⅡ 副専攻履修許可者のみ登録できる。	
		051	サイエンス・ナウⅡ ⑤	朝霧 成拳 祝迫 恵子		今			

科目群

サイエンスリテラシー科目群

履修年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間時間	校地	単位	履修条件など	
	科目コード	クラスコード							
サイエンスリテラシー 2～	11433508	001	サイエンス・ナウ3 ①	野口 範子 渡辺 正隆 村松 秀 榊 太一 竹内 弘一 奥野 敦史 西沢 邦浩 船越 翔 田中 正之 山梨 裕美 伊藤 英之 工藤 宏美 音田裕一郎 岡田小枝子 本野 大輔 元村有希子	春2	田	2	サイエンス・ナウ3 副専攻履修許可者のみ登録できる。	
		051	サイエンス・ナウ3 ⑤	野口 範子 渡辺 正隆 村松 秀 竹内 弘一 奥野 敦史 西沢 邦浩 船越 翔 田中 正之 山梨 裕美 伊藤 英之 工藤 宏美 音田裕一郎 岡田小枝子 本野 大輔 元村有希子					今
	11433509	001	サイエンス・ナウ4 ①	後藤 琢也 蜂谷 寛 柴田 一成	春2	田	2		サイエンス・ナウ4 副専攻履修許可者のみ登録できる。
		051	サイエンス・ナウ4 ⑤	後藤 琢也 蜂谷 寛 柴田 一成					

## 科目群

## サイエンスリテラシー科目群

	履修年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間時間	校地	単位	履修条件など
		科目コード	クラスコード						
サイエンスリテラシー	2～	11433510	001	サイエンス・ナウ5 ①	池川 雅哉 坪井 知正 佐藤 敦夫 國代 尚章	春2	田	2	サイエンス・ナウ5 副専攻履修許可者のみ登録できる。
			051	サイエンス・ナウ5 ⑤	池川 雅哉 坪井 知正 佐藤 敦夫 國代 尚章		今		
		11433514	001	サイエンス・ナウ6 ①	休 講		2		サイエンス・ナウ6 副専攻履修許可者のみ登録できる。
			051	サイエンス・ナウ6 ⑤	休 講				

科目群

サイエンスリテラシー科目群

	履修年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間時間	校地	単位	履修条件など
		科目コード	クラスコード						
サイエンスリテラシー	2~	I1433518	001	サイエンス・ナウ7 ①	渡辺 正隆 角田 伸人 高橋 美帆 益田 勝吉	秋2	田	2	サイエンス・ナウ7 副専攻履修許可者のみ登録できる。
			051	サイエンス・ナウ7 ⑤	渡辺 正隆 角田 伸人 高橋 美帆 益田 勝吉		今		
ワークショップ インターンシップ	2~	I1433511		インターンシップI	野口 範子 渡辺 正隆 三田雄一郎	秋・集中		2	インターンシップI 2016年度以前生のみ登録できる。 副専攻履修許可者のみ登録できる。 先行登録科目である。春学期登録期間時のみ登録可能。
				インターンシップII	池川 雅哉 野口 範子 角田 伸人		インターンシップII 2016年度以前生のみ登録できる。 副専攻履修許可者のみ登録できる。 サイエンス・ナウ5を登録中もしくは履修済みであること。 先行登録科目である。春学期登録期間時のみ登録可能。		
				ビジネスワークショップ	野口 範子 渡辺 正隆 三田雄一郎		ビジネスワークショップ 2017年度以降生のみ登録できる。 副専攻履修許可者のみ登録できる。 サイエンス・ナウ3を登録中もしくは履修済みであること。 先行登録科目である。春学期登録期間時のみ登録可能。		
				メディカルワークショップ	池川 雅哉 野口 範子 角田 伸人		メディカルワークショップ 2017年度以降生のみ登録できる。 副専攻履修許可者のみ登録できる。 サイエンス・ナウ5を登録中もしくは履修済みであること。 先行登録科目である。春学期登録期間時のみ登録可能。		
				取材・インタビュー実践講座	野口 範子 竹内 弘一 遠藤 正彦 渡辺 正隆 榎 太一		取材・インタビュー実践講座 副専攻履修許可者のみ登録できる。 未知型探索ビジネスワークショップをセットで登録すること。講義日程の詳細はシラバス参照のこと。 先行登録科目である。春学期登録期間時のみ登録可能。		
				未知型探索ビジネスワークショップ	野口 範子 竹内 弘一 遠藤 正彦 渡辺 正隆 榎 太一		未知型探索ビジネスワークショップ 副専攻履修許可者のみ登録できる。 取材・インタビュー実践講座をセットで登録すること。講義日程の詳細はシラバス参照のこと。 先行登録科目である。春学期登録期間時のみ登録可能。		

## 科目群

## コミュニケーター関連科目群

履修年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間時間	校地	単位	履修条件など
	科目コード	クラスコード						
選択(Ⅰ) 生命系 2～	11433008	001	人体の構造と機能 I ①	池川 雅哉 市川 寛 角田 伸人 ト部 諭 野土 信司 西川 恵三 田中 雅樹 浅沼光太郎 川村 和之 角 謙介 松田 賢一	春2	田	2	人体の構造と機能 I 副専攻履修許可者のみ登録できる。
		002	人体の構造と機能 I ②	池川 雅哉 市川 寛 角田 伸人 ト部 諭 野土 信司 西川 恵三 田中 雅樹 浅沼光太郎 川村 和之 角 謙介 松田 賢一	秋2			

科目群

コミュニケーター関連科目群

履修年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間時間	校地	単位	履修条件など		
	科目コード	クラスコード								
1~	I1433001	001	生命医科学概論 ①	野口 範子 西川喜代孝 市川 寛 米井 嘉一 祝迫 恵子 和久 剛 小林 聡 舟本 聡 齋藤 直人 齋藤 芳郎 池川 雅哉 西川 恵三 浦野 泰臣 高橋 美帆 角田 伸人	春2	田	2	生命医科学概論 副専攻履修許可者のみ登録できる。		
		002	生命医科学概論 ②	野口 範子 西川喜代孝 市川 寛 米井 嘉一 祝迫 恵子 和久 剛 小林 聡 舟本 聡 齋藤 直人 齋藤 芳郎 池川 雅哉 西川 恵三 浦野 泰臣 高橋 美帆 角田 伸人	秋2					
		I1433007	臨床医学概論	祝迫 恵子 高木 智久 角 昭一郎 多田 勇介 石丸 庸介 阪本 宇正 波多野悦朗 磯貝 典孝 永井 五洋 高橋 健 清水有紀子 川添 剛	春2				2	臨床医学概論 副専攻履修許可者のみ登録できる。
		I1439005	公衆衛生学	米井 嘉一 八木 雅之 ラーマニーガオペーオベット	春2				田	2

## 科目群

## コミュニケーター関連科目群

履修年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間時間	校地	単位	履修条件など	
	科目コード	クラスコード							
選択(1)	1～	11433002	001 生物学 ①	高橋 美帆 三田雄一郎 和久 剛 角田 伸人	春2	田	2	生物学 副専攻履修許可者のみ登録できる。  生化学 副専攻履修許可者のみ登録できる。  アンチエイジング 副専攻履修許可者のみ登録できる。  機能的食品医学 副専攻履修許可者のみ登録できる。	
			002 生物学 ②	高橋 美帆 三田雄一郎 和久 剛 角田 伸人	秋2				
	2～	11422102	生物情報概論		太田 哲男	秋2	田		2
			11422015	001 生化学 ①	高橋 美帆 浦野 泰臣 角田 伸人 和久 剛 三田雄一郎 西川 恵三	春2			
		002 生化学 ②		高橋 美帆 浦野 泰臣 角田 伸人 和久 剛 三田雄一郎 西川 恵三	秋2				
		3～	11433108	アンチエイジング		米井 嘉一	春2		田
	11433109		機能的食品医学		市川 寛	秋2	田		2
	選択(2)	1～		10103021 501 旧約聖書学入門1 ㊦	越後屋 朗	春2	インタ		2
				10103022 501 旧約聖書学入門2 ㊦	越後屋 朗	秋2	インタ		2
				10103031 501 新約聖書学入門1 ㊦	村山 盛葦	春2	インタ		2
10103032 501 新約聖書学入門2 ㊦				村山 盛葦	秋2	インタ	2		
10103611				イスラーム史概論1		森山 央朗	春2	今	2
10103821 501 ユダヤ教とその周辺文化1 ㊦				勝又 悦子	春2	インタ	2		
10103822 501 ユダヤ教とその周辺文化2 ㊦				勝又 悦子	秋2	インタ	2		
3～		10240107	001 哲学概論(1) ①	新 茂之	春2	田	2		
			051 哲学概論(1) ⑤	新 茂之		今			
		10240108	001 哲学概論(2) ①	新 茂之	秋2	田	2		
			051 哲学概論(2) ⑤	新 茂之		今			
		2～	10240081	科学哲学(1)		新 茂之	春2	今	2
			10240082	科学哲学(2)		新 茂之	秋2	今	2
3～		10240109	001 倫理学概論(1) ①	林 克樹	春2	田	2		
			051 倫理学概論(1) ⑤	林 克樹	春2	今			
		10240110	001 倫理学概論(2) ①	林 克樹	秋2	田	2		
			051 倫理学概論(2) ⑤	林 克樹	秋2	今			
2～		10912113	情報社会学		休 講			2	
		10912115	災害社会学		立木 茂雄	春2	今	2	
		10922005	社会福祉入門		空閑 浩人	春2	今	2	
1～							社会福祉入門 2021年度以前の修得単位のみ認定される。		



科目群

コミュニケーター関連科目群

	履修 年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間 時間	校地	単位	履修条件など	
		科目コード	クラスコード							
選択(2)	社会系	2~	10932143		メディア心理学 I	池田 謙一	春2	今	2	メディア心理学 I・II 先行登録科目。 マルチメディア論 2016年度以前の修得単位のみ認定される。 比較メディア論 副専攻履修許可者のみ履修可能。 放送論 2021年度以前の修得単位のみ認定される。 児童・家庭福祉論 2021年度以降生のみ登録できる。 児童福祉論 I 2020年度以前生のみ登録できる。 児童福祉論 II 2020年度以前が履修可、2022年度以前の修得単位のみ認定。 障害者福祉論 2021年度以降生のみ登録できる。 障害者福祉論 I 2020年度以前生のみ登録できる。 障害者福祉論 II 2020年度以前が履修可、2022年度以前の修得単位のみ認定。 精神保健福祉論 2020年度以前生のみ登録できる。 ジェンダーと教育 2020年度以前が履修可、2022年度以前の修得単位のみ認定。 精神保健福祉論 2020年度以前生のみ登録できる。 ジェンダーと教育 2021年度以前の修得単位のみ認定される。 ジェンダーと人間形成 2021年度以前の修得単位のみ認定される。 ジャーナリズム論 I・II 先行登録科目である。 生理心理学 2017年度以前生のみ登録できる。 生理心理学(神経・生理心理学) 2018年度以降生のみ登録できる。 国際関係入門 日本政治入門 法と社会 民法概論 知的財産法概論 副専攻履修許可者のみ登録できる。 政治思想入門 副専攻履修許可者のみ登録できる。 2021年度以前生のみ登録できる。 歴史・思想入門 副専攻履修許可者のみ登録できる。 2022年度以降生のみ登録できる。
			10932144		メディア心理学 II	池田 謙一	秋2	今	2	
			10932147		マルチメディア論	阿部 一晴	春2	今	2	
			10932106		比較メディア論	勝野 宏史	秋2	今	2	
			10932149		放送論	立岩陽一郎	秋2	今	2	
			10912114		仕事の社会学	休 講			2	
	社会系	1~	10922211		児童・家庭福祉論	小野セレスト 摩耶	春2	今	2	
			10922175		児童福祉論 I	小野セレスト 摩耶	春2	今	2	
			10922176		児童福祉論 II	小野セレスト 摩耶	秋2	今	2	
			10922171		障害者福祉論 I	鈴木 良	春2	今	2	
			10922212		障害者福祉論	鈴木 良	春2	今	2	
			10922172		障害者福祉論 II	休 講			2	
	社会系	2~	10922168		医療福祉論	野村 裕美	春2	今	2	
			10922187		精神保健福祉論	樽井 康彦	春・秋2	今	4	
	心理系	1~	10952117		ジェンダーと教育	山田 礼子	秋2	今	2	
			10952120		ジェンダーと人間形成	山田 礼子	秋2	今	2	
		2~	10932110		ジャーナリズム論 I	小黒 純	春2	今	2	
			10932111		ジャーナリズム論 II	小黒 純	秋2	今	2	
心理系	2~	11700315		リスク心理学	中谷内一也	春2	田	2		
		11700201		生理心理学	畑 敏道	秋2	田	2		
		11700211		生理心理学(神経・生理心理学)	畑 敏道	秋2	田	2		
選択(3)	法系	1~	10307502		国際関係入門	大矢根 聡	春2	今	2	
			10307503		日本政治入門	森 裕城	春2	今	2	
			10307504		政治思想入門	望月 詩史 森 靖夫	春2	今	2	
			10307505		歴史・思想入門	望月 詩史 森 靖夫	春2	今	2	
			10307121	001	法と社会	①	濱 真一郎 戒能 通弘 木下麻奈子 西村 安博	春2	今	2
				002	法と社会	②	濱 真一郎 戒能 通弘 木下麻奈子 西村 安博			
		10308021	002	民法概論	②	梶山 玉香 神谷 遊 川和 功子 野々村和喜 荻野 奈緒 上田誠一郎	春2	今	2	
		2~	10308061	001	知的財産法概論	①	井関 涼子 山根 崇邦	春2	今	2
				002	知的財産法概論	②				

## 科目群

## コミュニケーター関連科目群

履修年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間時間	校地	単位	履修条件など		
	科目コード	クラスコード								
選択(3)	政策系	1～	I0702038		社会調査入門		2	社会調査入門 環境法 環境政策 ジェンダーと福祉 ジェンダー政策 科学技術政策 2020年度以前の修得単位のみ認定		
		3～	I0702257		環境法		2			
		2～	I0701503		環境政策		2			
	I0702214			ジェンダーと福祉		2				
	I0701510			ジェンダー政策		2				
	I0701506		科学技術政策		2					
選択(4)	経済系	1～	I0403001	001	経済理論入門	① 北川 雅章 竹廣 良司 新関三希代	春2	今	2	経済理論入門 2020年度以降生のみ登録できる。  経済学概説 2019年度以前生のみ登録できる。  日本経済入門(I0403002) 2020年度以降生のみ登録できる。  日本経済入門(I0407002) 2019年度以前生のみ登録できる。  経済学の歴史(I0403003) 2020年度以降生のみ登録できる。  経済学の歴史(I0407003) 2019年度以前生のみ登録できる。  IT基礎論I(I0403004) 2020年度以降生のみ登録できる。  IT基礎論I(I0407004) 2019年度以前生のみ登録できる。
				002	経済理論入門	② 北川 雅章 竹廣 良司 新関三希代				
				003	経済理論入門	③ 北川 雅章 竹廣 良司 新関三希代				
			I0407001	経済学概説	北川 雅章 竹廣 良司 新関三希代	春2	今	2		
			I0403002	001	日本経済入門	① 宮本 大 鹿野 嘉昭 八木 匡	春2	今	2	
				002	日本経済入門	② 宮本 大 鹿野 嘉昭 八木 匡				
				003	日本経済入門	③ 宮本 大 鹿野 嘉昭 八木 匡				
			I0407002	日本経済入門	宮本 大 鹿野 嘉昭 八木 匡	春2	今	2		
			I0403003	001	経済学の歴史	① 西岡 幹雄 小野塚佳光 谷村 智輝	春2	今	2	
				002	経済学の歴史	② 西岡 幹雄 小野塚佳光 谷村 智輝				
				003	経済学の歴史	③ 西岡 幹雄 小野塚佳光 谷村 智輝				
			I0407003	経済学の歴史	西岡 幹雄 小野塚佳光 谷村 智輝	春2	今	2		
			I0403004	501	IT基礎論I	㊦ 宮崎 耕	春2	インタ	2	
				502	IT基礎論I	㊧ 宮崎 耕	秋2			
			I0407004	501	IT基礎論I	㊦ 宮崎 耕	春2	インタ	2	
502	IT基礎論I	㊧ 宮崎 耕		秋2						

科目群

コミュニケーター関連科目群

履修 年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間 時間	校地	単位	履修条件など
	科目コード	クラスコード						
選択(4) 経済系	1～	10403051	001 初級マイクロ経済学 I ①	小橋 晶	秋 2	今	2	初級マイクロ経済学 I ①② 2020年度以降生のみ登録できる。 初級マイクロ経済学 I ③④ 2020年度以降生のみ登録できる。 初級マイクロ経済学 II 2020年度以降生のみ履修可
			002 初級マイクロ経済学 I ②	佐藤 敦紘				
			003 初級マイクロ経済学 I ③	宮澤 和俊				
	2～	10403052	004 初級マイクロ経済学 I ④	茂見 岳志	春 2			
			001 初級マイクロ経済学 II ①	小橋 晶	春 2			
			002 初級マイクロ経済学 II ②	田中 靖人				
	10407051	003 初級マイクロ経済学 II ③	004 初級マイクロ経済学 II ④	茂見 岳志	秋 2			
			001 初級マイクロ経済学 ①	茂見 岳志	春 4			
	10407051	002 初級マイクロ経済学 ②	001 初級マイクロ経済学 ①	茂見 岳志	春 4			
			002 初級マイクロ経済学 ②	茂見 岳志	秋 4			
	1～	10403053	001 初級マクロ経済学 I ①	久保徳次郎	秋 2	今	2	初級マクロ経済学 I ①② 2020年度以降生のみ登録できる。 初級マクロ経済学 I ③④ 2020年度以降生のみ登録できる。 初級マクロ経済学 II 2020年度以降生のみ履修可
			002 初級マクロ経済学 I ②	北川 雅章				
			003 初級マクロ経済学 I ③	東 良彰				
	2～	10403054	004 初級マクロ経済学 I ④	四谷 晃一	春 2			
			001 初級マクロ経済学 II ①	久保徳次郎	春 2			
			002 初級マクロ経済学 II ②	北川 雅章				
	10407052	003 初級マクロ経済学 II ③	004 初級マクロ経済学 II ④	四谷 晃一	秋 2			
			001 初級マクロ経済学 ①	北坂 真一	春 4			
10407052	002 初級マクロ経済学 ②	001 初級マクロ経済学 ①	北坂 真一	春 4				
		002 初級マクロ経済学 ②	四谷 晃一	秋 4				
1～	10403057	001 統計 I ①	八木 匡	秋 2	今	2	統計 I 2020年度以降生のみ履修可	
		002 統計 I ②	新関三希代					
		003 統計 I ③	角井 正幸					
		004 統計 I ④	角井 正幸	春 2				
2～	10403058	001 統計 II ①	八木 匡	春 2	今	2		統計 II 2020年度以降生のみ履修可
		002 統計 II ②	新関三希代					
		003 統計 II ③	角井 正幸					
		004 統計 II ④	八木 匡	秋 2				
10407054	001 統計 ①	001 統計 ①	山鹿 久木	春 4				
		002 統計 ②	山鹿 久木	秋 4				
1～	10403059	001 経済史 ①	菅 一城	秋 2	今	2	経済史 2020年度以降生のみ履修可	
		002 経済史 ②	福岡 正章					
		003 経済史 ③	古賀 康士					
2～	10403059	004 経済史 ④	長澤勢理香 奥田 以在 横井 和彦	春 2				
1～	10407055	001 経済史 ①	長澤勢理香 奥田 以在 横井 和彦	春 2	今	2		経済史 2019年度以前生のみ履修可
		002 経済史 ②	菅 一城 福岡 正章 古賀 康士	秋 2				

## 科目群

## コミュニケーター関連科目群

履修 年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間 時間	校地	単位	履修条件など			
	科目コード	クラスコード									
選択 (4)	経済系	2～	10403060	001 環境と資源の基礎 ①	三俣 学	今	2	環境と資源の基礎 2020年度以降生のみ履修可			
				002 環境と資源の基礎 ②	和田 喜彦						
				003 環境と資源の基礎 ③	岸 基史						
				004 環境と資源の基礎 ④	三俣 延子						
		10407056	001 環境と資源 ①	石田 葉月	春4	今	4		環境と資源 2019年度以前生のみ履修可		
			002 環境と資源 ②	三俣 延子	秋4						
		1～	2～	10403061	501 IT基礎論2 ㊸	宮崎 耕	秋2		インタ	2	IT基礎論2(10403061) 2020年度以降生のみ履修可
					502 IT基礎論2 ㊹		春2				
	1～	10407057	501 IT基礎論2 ㊸	宮崎 耕	秋2	インタ	2	IT基礎論2(10407057) 2019年度以前生のみ履修可			
			502 IT基礎論2 ㊹		春2						
	1～	10403802		科学と技術	大野 隆	春2	今	2	科学と技術(10403802) 2020年度以降生のみ履修可		
	1～	10407802		科学と技術	大野 隆	春2	今	2	科学と技術(10407802) 2019年度以前生のみ履修可		